

ニューズレター雪氷北信越

No. 36 平成6年3月10日
(社) 日本雪氷学会北信越支部発行

目次

講演会・学習会・講習会報告／支部賞／機関誌／その他／第7回総会、研究・製品発表会案内

講演会

長野地区講演会の報告

「利雪・克雪のため」の呼びかけで長野地区講演会が下記の通り開催された。梅村支部長は、鈴木牧之が『北越雪譜』で説いた種々の雪の効用を引用しながら、「雪室」「雪にお」の近代化の提唱にはじまり、屋内スキー場、スーパーかまくら、さらに、雪発電や都市・地域ぐるみの集雪冷房システムなど、貯雪ダムの建設を核とした冷熱利用のアイデアを紹介した。また、丸山氏は人工降雪システム(SMS)の普及状況と気象条件の関係を分析し、SMSは太平洋側の高冷地向きであること、今後、ICS(アイス・クラッシャー・システム)が低暖地のスキー場の救世主となり、スキー場開発の動向にも影響するかもしれないことなどを話した。ひさしぶりに快晴でスキー日和の土曜日とあって多くの参加者は得られなかったが、気軽な質疑応答で話がはずみ、学習会的な雰囲気にと始した。

(小林詢理事 記)

日時 2月5日(土) 14:00～16:00

場所 信州大学教育学部

内容

- | | | |
|-----------|------------------|------|
| 1. 克雪の技術 | 長岡技術科学大学教授 | 梅村晃由 |
| 2. 人工雪と気象 | 日本気象協会中央本部事業部長代理 | 丸山定利 |

参加者 18名

学習会

福井地区学習会(平成5年度第2回)の報告

下記のとおり行いました。今回はニューズレター以外特別な呼びかけをしなかったため、参加者は福井県建設・雪対策技術センターの関係者のみの7名でした。

日時 平成6年2月22日(火) 13:30～14:30

場所 福井県建設技術センター会議室

内容

1. 溪流における地下水涵養の一工法について

福井県建設技術センター 専門員 小林五太夫

大野市で行ったモデル施工についてのビデオ紹介

2. 降雪と地下水位変化について

福井県雪対策技術センター 次長 杉森 正義

消雪工使用と地下水位の低下の関係をみる簡易モデルについての紹介

(杉森理事 記)

講習会

富山地区講習会の報告
「積雪断面観測講習会」

富山地区の積雪断面観測講習会が、次の通り行われた。

日 時：平成6年2月5日（土）10時～15時

場 所：富山県林業試験場林業普及センター

参加者：8名

講 師：川田邦夫（富山大学）、飯田 肇（黒部市吉田科学館）

内 容：

今年は1月下旬から本格的な降雪が続き、各種雪質を観察できるたいへん良いコンディションで講習を実施できた。また、富山県林業試験場、林業普及センターの方々のご尽力で、総木造のすばらしい施設を使用させていただき、有意義な講習会であった。しかし、参加者は年々減少傾向をたどり、特に一般の方の参加が少なくなっている。断面観測講習会に対する要望が変わりつつあるのを感じる。

（講習内容）

1)室内研修 10時～11時30分

積雪観測について及び積雪観測の最近の動向について

2)実地研修 12時30分～15時

積雪断面観測実習（積雪層位、密度、硬度、含水率等）

（飯田幹事 記）

支部賞

1994年度支部賞授賞候補者推薦期限迫る

1994年度支部賞授賞候補者の推薦には、支部の理事および評議員が、下記の項目を記載して4月10日までに書類を支部事務局へ提出することとなっております。

候補者にお心当たりの方は、期限に間に合うようにお近くの理事あるいは評議員へお申出下さい。

記

- （1）雪氷技術賞、大沼賞、雪氷功労賞の区別。
- （2）推薦者の氏名、所属、職名。
- （3）授賞候補者の氏名（または団体名）、所属、職名。
- （4）推薦理由書（〇〇〇の功績などの授賞表題を掲げ、800字ほどにまとめたもの）。
- （5）上記の理由書を証明する関係書類があれば添付する。

講演会

講演会報告

長岡雪氷防災実験研究所がカナダ地質調査所と共同研究を進めている中で、同調査所のジョスリン・ブルジョワ女史が同研究所を訪問した。この機会に長岡雪氷防災実験研究所の主催で講演会が開かれ、日本雪氷学会北信越支部はこれを後援した。

ブルジョワ女史は北極域の雪や氷に含まれている花粉を研究されている方で、北極海や氷河上での観測経験も豊かである。講演会では美しいスライドを使いながら、雪氷コアの花粉分析が過去の気候・環境の復元にどのように役立つか説明されるとともに、カナダが行ってきた花粉分析以外の雪氷コア分析についても紹介された。さらに、カナダが中心となって今後実施される予定の国際共同研究プロジェクトについてもお話された。質問が多数あり活発な討議が行われた。また講演会終了後、ブルジョワ御夫妻を囲んで懇親会が開かれた。

日 時：平成6年1月25日（火） 15:00～17:00

場 所：新潟県教職員互助会館 「けさじろ荘」

題 目：雪氷コア分析における花粉分析の役割

参加者：21名

（長岡雪氷防災実験研究所 東久美子記）

その他

『ニューズレター雪氷北信越』について

ニューズレターに関するお問い合わせは

長岡雪氷防災実験研究所 小林俊市 TEL. 0258-35-7522

FAX. 0258-35-0020

までお願いします。

1994年度日本雪氷学会全国大会のお知らせ

本年度日本雪氷学会全国大会は、9月26日(月)～30日(金)の日程(但し、26日(月)は各種会合、30日(金)は見学会)で、金沢大学工学部秀峰会館(金沢市小立野2-4-20)において開催されます。この時期、金沢では観光シーズンであることおよび他の学会等と重なっており、宿泊施設の混雑が予想されます。大会御出席予定の皆さまにはできるだけ早めに宿泊の予約をされますよう御案内申し上げます。なお、金沢市内のホテルの予約(シングル7,000～10,000円、ツイン6,000～9,000円;朝食、税・サービス料込み)は日通旅行金沢支店(担当:酒井敏次 TEL.0762-21-3184、FAX.0762-24-3126)において取り扱います。詳細は次号「雪氷」誌上で御案内いたしますが、早めの予約を御希望の方は直接上記旅行会社にお問い合わせ下さい。

なお、大会事務局、北信越支部では宿泊予約等の取扱いはいたしませんので御了承下さい。

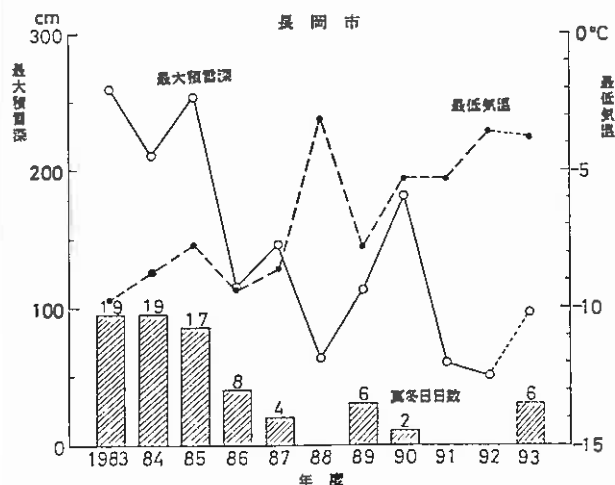
日本雪氷学会北信越支部
副支部長 高瀬信忠

『雪氷北信越12号』発行のお知らせと自由投稿文・広告の募集

北信越支部編集委員会では、平成6年5月27日に『雪氷北信越12号』の発行を予定しております。つきましては、下記の通り、随筆・評論的な自由投稿文を募集致しますので、奮って御投稿下さい。また、同誌に掲載する広告を募集致します。『雪氷北信越6号』最終頁を御参照の上、御連絡下さい。

1. 締切り: 平成6年5月6日(金)必着
2. 字数: 3000字程度(用紙は自由)
3. 問合せ先: 〒940 新潟県長岡市栖吉町前山187-16
長岡雪氷防災実験研究所 小林俊市 (TEL.0258-35-7522)

今年の冬はどんな冬?(長岡市の場合)



* データは、最大積雪深は長岡雪氷防災実験研究所調べ。最低気温および真冬日数は新潟日報のお天気欄より求めた。なお、1993年度については、3月1日現在のデータである。

(小林幹事 記)

案 内 各 支 部 発 行 の 刊 行 物 案 内 (最新情報)

北海道支部

北海道の雪氷 12号(1993年) ￥ 500
 ほかに支部編集刊行物が出版されております。
 雪氷調査法(1991年、北海道大学図書刊行会) ￥4,150(雪氷学会会員)
 ￥4,635(非会員)

申込は下記へ

〒060 札幌市北区北19条西8丁目
 北海道大学低温科学研究所 福沢 卓也
 TEL.011-716-2111(内線5487) FAX.011-716-5698

東北支部

東北の雪と生活 8号(1993年) ￥1,500

申込は下記へ

〒020 盛岡市上田4-3-5
 岩手大学工学部建設環境工学科 平山 健一
 TEL.0196-23-5171(内線2642) FAX.0196-52-4089

北信越支部

雪氷北信越 11号(1993年) ￥1,000
 雪崩予知予防長岡国際シンポジウム論文集 ￥4,000
 (1992年)
 屋根雪荷重と融雪技術の評価(1993年) ￥2,000

申込は下記へ

〒940 長岡市栖吉町前山187-16
 長岡雪氷防災実験研究所 納口恭明
 TEL.0258-35-7522 FAX.0258-35-0020

関東・中部・西日本支部

関東・中部・西日本支部ニュース No.21 ￥ 200
 (1994年3月)

申込は下記へ

〒192-03 八王子市南大沢1-1
 東京都立大学理学部地理学教室 鈴木 啓助
 TEL.0426-77-2595 FAX.0426-77-2589

講習会

平成5年度 新潟地区積雪観測講習会開催中止さる

2月27日(日)開催予定の新潟地区講習会(積雪観測法)が中止されました。1月のニューズレターで広報され、2月5日(土)締切りの講習会申し込みでしたが、開催10日前で、2名(会員1、学生1)の申し込みがありました。例年に比し、余りにも少ない人数なので、講師の諸先生方及び幹事長と対応策を協議した結果、今回は開催を断念せざるを得ないと判断いたしました。折角申し込まれた方には、ご期待に添えず大変申し訳ありませんでした。来年度も開催いたしますので、再度参加申し込みをお願いいたします。

新潟地区講習会幹事

田村盛彰

総 会	総 会 & 研 究 ・ 製 品 発 表 会
第 7 回北信越支部総会および研究発表会・製品発表検討会のお知らせ 日時： 平成 6 年 5 月 27 日（金） 10：30～17：30 場所： 長岡技術科学大学 A 講義室（JR長岡駅よりバス 30 分） 〒940-21 長岡市上富岡町 1603-1 （TEL.0258-46-6000） プログラム： 10：30～12：00 研究発表会 12：45～13：30 総会 13：45～17：30 研究発表会・製品発表検討会 17：30～ 懇親会（長岡技術科学大学第 3 食堂） 参加費： 無料（ただし、懇親会参加費は 3000 円） 予稿集： 発表予稿集掲載の『雪氷北信越 12 号』を当日配布します。 （日本雪氷学会会員：無料、非会員：1000 円） 参加申込要領 参加申し込み： 5 月 6 日（金）必着 ——→総会・発表会・懇親会 発表申し込み： 4 月 15 日（金）必着 （執筆要領は発表申し込みを 予稿原稿提出： 5 月 6 日（金）必着 された方に送付。1 頁） 送付・問い合わせ先： 長岡雪氷防災実験研究所 納口恭明または小林俊市 〒940 長岡市栖吉町前山 187-16 TEL.0258-35-7522 FAX.0258-35-0020	

参加申込用紙（5 月 6 日必着）

氏 名	所 属 ・ 連 絡 先		
	〒 TEL. FAX.		
総 会		発 表 会	懇 親 会
参加	不参加	参加	不参加

発表申込用紙（4 月 1 5 日必着）

氏名（所属略記，発表者に○）	題 目
連絡先 〒	TEL. FAX.
発表種別（どちらかに○）	1. 研究発表会 2. 製品発表検討会